

ブラントス川中流域改修事業()



ブラントス川中流域のゴム堰

借款概要

承諾額/実行額	6,000百万円/5,945百万円
借款契約調印	1985年2月
借款契約条件	金利3.5%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1994年1月

事業概要

本事業は東部ジャワを流れるブラントス川の流域総合開発計画の一環として、ブラントス川中流域を洪水被害から守るため、河川改修工事を行うもの。

評価結果

本事業の洪水被害に関する効果については、実施機関や維持管理機関は「浸水面積」や「被害額」等の定量的なデータを有していなかったものの、ブラントス川流域開発にかかる諸事業の実施が開始された1970年代から本事業の完成をみた1993年までの「地域内総生産」と「地域人口」の伸びは著しく、本事業もこのトレンドに対し何らかの形で寄与していると思われる。主要施設の現状に関しては、概ね良好であるものの、河川護岸が侵食・損壊している箇所が数箇所見られ、一部の損壊施設の修復工事に関しては、援助効果促進調査（SAPS）を通じて今後の対応策につき支援を行っている。無秩序な川砂利採取による人工的な河床低下が、一部の施設損壊の原因と見られ、本事業の効果発現の持続性を保持するためには、修復工事を実施するとともに川砂利採取阻止のための規制強化等の社会制度面の対策を図る必要がある。